

2017年10月30日

『VEX』の外部ツール連携機能を強化し、開発効率の向上を支援 ～短期サイクル開発におけるセキュリティテスト自動化が可能に～

株式会社ユービーセキュア(本社:東京都港区、代表取締役社長:観堂 剛太郎、以下、ユービーセキュア)は、市場シェア No.1^{*1}である Web アプリケーション脆弱性検査ツール『VEX』に、開発効率向上を目的とした新機能を実装し、11月30日に新バージョンをリリースいたします。

スクラム開発といった短期サイクルでの開発において、脆弱性検査の完了がボトルネックとなり、開発の効率が上がらず、開発スピードとセキュリティ対策の両立が課題として、ユーザから数多くの相談が寄せられるようになりました。今回の新バージョンでは、JenkinsなどのCIツールと連携することで、開発に脆弱性検査を組み込み、開発スピード向上とセキュリティ品質の両立を実現いたします。

・実装する新機能

1. コマンドラインユーザインターフェイス機能

コマンドラインでの操作機能を実装いたしました。自動化ツール、CIツールと連携し、検査開始・停止が可能となり、セキュリティテストの自動化を実現いたします。

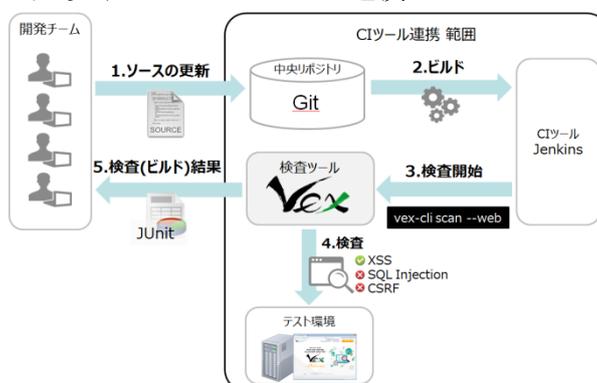
2. 過剰検知のフィルター機能

利用者が過剰検知と判定した結果をフィルターする機能を実装いたしました。繰り返し検査する際の精査工数の削減を実現いたします。

3. レポート出力形式の追加

JUnit形式のレポートを追加いたしました。様々なテストツール、管理ツールとの連携を実現いたします。

・セキュリティテスト自動化を実現するCIツールとの連携イメージ



※1 2016年度実績:富士カメラ総研「2017年NWセキュリティビジネス調査総覧」(セキュリティ検査ツール/Webアプリ型)

※VEXは株式会社ユービーセキュアの登録商標です。

※記載されている名称、または商品名は各社の商標・登録商標です。

【会社概要】

所在地:東京都港区芝5-29-14 田町日エビル4階

設立:2007年4月

代表者:代表取締役社長 観堂 剛太郎

資本金:4,200万円

事業内容:情報セキュリティに関するコンサルティング、検査サービス、検査ツール開発等

URL: <https://www.ubsecure.jp>